

第一回 総括班・国際活動支援班 合同会議 議事録

日時：9月4日（日） 午後3時45分～6時

場所：東京外国語大学本郷サテライト7階会議室

出席者：酒井啓子(領域代表、B01代表)、松永泰行(A01代表)、石戸光(A02代表)、末近浩太(B02代表)、五十嵐誠一(B03代表)、山尾大(事務担当)、鈴木絢女(総括班)、落合雄彦、久保慶一(共に国際活動支援班)、幸加木文(事務局)

欠席者：高垣美智子(総括班)

配布資料

- (1)新領域に関する共有すべき情報をまとめたファイル(①申請時の総括班、国際活動支援班、計画研究(A01,02, B01,02,03)の計画調書、②第一次審査採択後のヒアリングで提示した説明 PPT スライド、③採択後の総括班、国際活動支援班、計画研究(A01,02, B01,02,03)の交付申請書、④本領域ウェブサイト主要ページ(8月末段階の途中過程)、⑤採択後に文部科学省より通達された「新学術領域研究の運営方法等について」(H.28.8月)、⑥文部科学省 HP 向け「グローバル関係学」の和文、英文による研究概要説明、⑦文部科学省 HP 向け「グローバル関係学」の公募研究募集要領 (平成29年度 科学研究費助成事業 公募要領 p.50 に掲載)、⑧第一回総括班・国際活動支援班合同会議 議事次第
- (2)「グローバル関係学」チラシ、および計画研究 B02 主催国際ワークショップ(9月24-25日)開催案内

議事次第

1. 総括班・国際活動支援班メンバーの自己紹介
2. 領域代表者からの趣旨説明

[議題]

3. 来年度以降の国際会議開催テーマ、場所、協力者の選定

本新領域では、H29年度から毎年、領域全体に関わる国際会議を総括班・国際活動支援班主催で、実施、H29.30.H32年を海外で、H31年を国内で実施することを予定しているが、2017年度開催テーマ、開催候補地について議論を行った。

その結果、難民問題、不法移民、外国人労働者などの問題を総合して、その対応、共生への障害や課題を議論することとし、開催候補地としてシンガポール国立大学中東研究所と協議することとした。

また、来年度国際会議開催校含め、今後協力可能な研究者を海外から招へいし、打ち合わせを行う方向で進めることとした。

また、今後の協力可能性として、セルビア政治学会、英 SOAS なども候補として検討された。

4. 領域で運営するオンラインジャーナル、オンライン・ワーキングペーパーの準備について

オンラインジャーナルやワーキングペーパーをどのようなコンセプトで企画・編集するのか、今後分担者を含めて、議論を重ねた上で体制を決めていくことが決定された。

5. 計画研究横断的研究事業について

計画研究を横断したテーマ別の研究ネットワークを積極的に組織していくことが決定された。

そのためには、①各計画研究の研究企画、②各分担者の研究企画をともに議論する場として、全体会議を11月27日に実施することと決定した。

6. 総括班評価者の配置

文部科学省から「総括班評価者」の配置を求められている(配布資料「新学術領域研究の運営方法等について」(H.28.8月)p.11 参照)ため、アドバイザー的な位置づけで数人の研究者に依頼を行うこととした。

7. 全体会議

11月27日に実施することと決定した。

8. その他

特になし。

[報告事項]

9. 事務局体制

領域代表者より事務局体制について説明があった。

10. メーリングリスト、ウェブなど情報発信体制

領域代表者よりウェブサイトの運営開始、領域内メーリングリストの設定などについて説明があった。

11. その他

特になし。